

**製品名: KA1 (4E12) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe12886**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	107kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GRIK4
別名	EAA1; GluK4; GRIK; Grik4; KA1;
遺伝子 ID	2900.0
SwissProt ID	Q16099
免疫原	ヒト KA1 の組み換えタンパク質

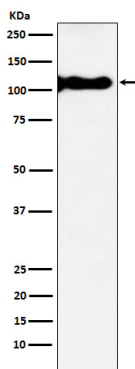
**背景**

グルタミン酸受容体。L-グルタミン酸は中枢神経系の多くのシナプスにおいて興奮性神経伝達物質として作用します。グルタミン酸のシナプス後作用は、選択的作動薬に応じて命名された様々な受容体によって媒介されます。グルタミン酸受容体。L-グルタミン酸は中枢神経系の多くのシナプスにおいて興奮性神経伝達物質として作用します。グルタミン酸のシナプス後作用は、選択的作動薬に応じて命名された様々な受容体によって媒介されます。

## 研究分野

神経科学

## 画像データ



ヒト海馬溶解物中の KA1 発現のウェスタンブロット分析。